

敦賀火力発電所2号機の運転停止について

平成24年10月18日
北陸電力株式会社

当社は、10月16日、敦賀火力発電所2号機（定格出力70万kW）のボイラー過熱器において、通常より温度の高い配管を確認いたしました。

その後、出力を抑制することで、配管の温度を下げて運転を継続し調査をしておりましたが、配管の詳細な点検を行うため、本日（10月18日）22時頃に運転を停止することいたしました。

なお、明日（10月19日）の供給力は390万kW程度を確保し、想定する最大電力370万kWに対する供給予備率は5%程度となる見込みであり、電力供給に支障はありません。

以上

<ボイラー過熱器 概要>

